

1. 教會에 革新을!
2. 社會에 變革을!
3. 世界에 所望을!

아리랑합창단, 任務마치고 帰日

캐나다 장로교 백주년 행사에 참가하고



캐나다 각처에서 공연하는 '아리랑합창단'.

캐나다 장로교회 선교백주년 기념식에 봉사하기 위하여, 지난 5월 8일, 30명은 캐나다로 출국하였다.

캐나다 교회와의 우의 두터이

31都市서 60회公演

난 6월 18일 무사히 帰日하였다. 방쿠버에 10일에 도착한 이래 6월 8일 마지막 공연지인 몬트리올까지 약 1개월간 31都市, 距離로 四八〇〇마일(北海道에서九州까지의 往復2回半을) 공연회數約60회를 무사히 마치고 되었다. 가정의主婦들로 편성된 아리랑합창단의 그와같은 強行日程은 言語, 風習, 食事を의 不便도 적지 않았으나, 어지는 團員까지 있었으나, 캐나다 교회의 따뜻한 사랑과 우리 총회 여러 교우들의 간절한 기도로 모든日程을 무사히 끝낼 수 있었다.日程은 원상이 없는 것이었지만 그만큼 그곳교회에서 우리 합창단뿐만이 아니라 우리 교회에 기대하는 것이 크다고 하는 것을 보여준 것으로

敎役者・信徒連合으로

今年度夏季研修會、浜名湖서

본회의 敎育국 주최의 夏季連合研修會가 오는 8월 12, 14일에 열리게 된다. 青年會, 婦人會, 一般信徒, 牧師, 長老, 敎役者가 한자리에 모여 우리의 敎會의 사명을 各方面으로 진지하게 검토하여 같이 기도하게 되는 뜻깊은 일이다.

프로그램으로는 주제講演에 李仁夏牧師와 梶原壽牧師(名古屋學院大學敎授)를 予定하고 있으며, 聖書研究, 分團定例會, 信徒, 婦人會, 青年會의 의견을 충분히 교환할 수 있도록 하고 있다.

주제: 同胞의 解放을 指向하는 敎會

講師: 李仁夏牧師, 梶原壽牧師, 吳在植先生(CCA幹事, 青年會研修會担当)
時日: 8월 12일(火) ~ 14일(木)

夏季研修會를 앞두고

敎育局長 尹 宗 銀

주안에 있는 모든 敎會와 各機關 그리고 敎友들一同 위애 하나같이 平安을 祈願합니다. 해마다 여름에는 우리總會에서 열리는 夏季研修會를 開催하게 된다는 것은 過去에 불우했던 하나의劃期的인 發展과 同時에 오

會費: 二,〇〇〇円(交通費包含)
● 青年會研修會
時日: 8월 11일 ~ 14일
會費: 一八,〇〇〇円
場所: 浜名湖館山寺溫泉遠鉄호텔



今年度連合研修會場인 遠鉄호텔

늘날 우리 敎회가 물음으로 느끼고 있는 問題들이 오늘날의 實情이 무엇이냐, 福音敎의 中心이 무엇이냐고 물음에서 나온 것이라고 하겠으나, 지난 總會時에 앞으로 一年간의 主題를 「同胞의 解放을 指向하는 敎會」라고 設定하고 모든 敎會가 이것을 생각하고 나섰으며 지난 5월 8, 21일에는 J・H군박사를 강사로 청하여 4地方에서 진지한 研修會가 開催되었던 것입니다.

그러나 그때에는 우리總會內의 指導者들이 주로 村

財政局會와 任職員會

8월 11日, 研修會場서

오는 10월 定期總會를 앞두고 총회 준비를 위하여 다음과 같이 財政局會 및 任職員會를 가지겠습니다.

● 財政局會
時日: 8월 11日(月) 午後1時
● 任職員會
時日: 8월 14日(木)

場所: 浜名湖 遠鉄호텔(研修會場所)
一九七五年七月十日
在日大韓基督教會總會
總會長 李仁夏
財政局長 金光洙
總務 崔京植

그림을 세우고 있습니다. 그리고 主題에 관한 매력있는講演과 새로운 方法의 聖書研究는 다른 모임이나 敎會에서 볼수 없었던 것이 있을 것이니 크게 기대하시고 많이 參加하셔서 큰유익이 있으시기를 바라와서 안내의 말씀을 드립시다.

加長老敎百주년 總會에 참가하여

訪問團長 金 元 治



5월 8일 日本을 떠난 우리 캐나다 장로교 백주년總회의 前身과 선교단一行은 5월 11일 주일부터 합창과 무용, 강론으로써 많은 감동을 주었다. 합창단은 방쿠버로 시작하여 개월간 총회 장소인 몬트리올에 도착하여 총회원과 많은 친중에게 큰지지를 받았다.

캐나다 장로교는 이때까지 선교지에 선교하여왔으나 이 백주년을 계기로 하여 자기들에게 선교하여 달라는 것이었다. 그래서 5월 8일부터 한 달을 往復선교의 달로 결정하고 대만, 인도, 기아나, 재일한국교회, 아프리카 그리고 태평양섬나라 등에서 1명씩 대표의 파송을 받아 캐나다전

그간 나는 「왕복선교」라고 하는 제목하에 온타리오주와 퀘벡주에서 한달동안 매일같이 선교, 강연, 강중, 인사, 격려와 선교보고를 하였다.

6월 4일부터 13일까지 열린 백주년 총회는 美國, 英國, 佛蘭서와 장로교 世界연맹代表의 축하를 받고 宴會 등이 4일간을 毎밤 있었고 또한 성대한 거행이 있었다. 三大目標을 총회는 그로써 實施할 시책을 논의하였다. 우리가 기증한 記念旗의 答禮로 배너를 받고 第二世紀 선교에 대한 責任의 뜻으로 기록된 二〇七五年을 향한 명패도 받게 되었다.

여러분의 기도와 후원으로 무사히 사명을 마치고 돌아오게 될을 지상으로 대원일들과 함께 감사를 드린다.

京都府知事免許(1)1805

大発住宅センター

代表者 金 昌 業
(京都教会長老)

〒615 京都市右京区西院西淳和院町22
電話 075(311)0063

株式会社朝日鋳工

社長 平山浩造

堺市 鳳東二
電話 0722(71)1561

事務所 名古屋市熱田区八千代通3丁目11番地
 (名古屋市中央卸売市場入口南側大栄ビル)
 電話 052(682)1177 (代)
 自宅 名古屋市千種区猪高町猪子石原字太田
 電話 052(771)5952

《私の信仰体験》 6・25動乱を通じて(5)

李 大 京



われを乗せて船は、南に向って出航した。いつになつたら、再びこの奥南頭を足踏み入れることが出来るだろうか。悲しい心でうつろふこともできなかった。祖国統一の夢も遠くへ消えてしまった。またも、同族相争が繰り返されるのは、わが民族の宿命の悲劇であらうか。神はどうして、わが民族にこのような試練をお与えになるのだらうか。激烈な戦いが繰り返される度に、若い生命が江原道の山谷に去っていくのであった。いくつかの激戦地は、今でも鮮明に浮んでくるのである。香港高地、首都高地、白馬高地の戦場は、韓国動乱を通じて最も激しい闘いのものであった。

作戦上再び撤退したものの、韓国軍は国連軍と共に戦列を整えて再び、北進しつづけた。しかし、北韓共産軍は中共軍の強力な海軍の支援のもとに、わが軍に攻撃をしかけてきたのである。しかし、わが韓国軍は勇敢にも北韓軍と中共軍の攻撃を撃退し、戦況は有利に動いたのであった。

いつものように、共産軍は戦況が不利になると、常套手段として停戦を申し込んできた。ソ連の当時の外相であったヤコブ・マリクが国連軍に対して休戦を提案した。これは戦況が不利になつて勝てないと思つたからであつて、平和のためにはなかつた。勿論、アメリカははなから拒否した。この停戦提案を受け入れることはなかつた。私の考えであるがアメリカは常にソ連との対立の中で、する

ずと共産軍の戦略に引き込まれるようである。ソ連をはじめ共産主義者は、一方では、平和を叫びながら、他方では、戦争を引き起し、紛争を裏で工作して来たのは、歴史が証明する事実である。北韓共産軍も例外ではない。あたかも、平和が自分らの専断特許のようによびながら裏では、戦争準備に狂奔し、一方では、南北対話に支持するよう態度を取りながら、あの17個所のトンネルを掘つたという事実、戦争に飢えている北韓の正体ではないだろうか。

このような事実は、目的のためには、手段を選ばないというドグマによつて成り立つかも知れない。もつとも、あつた連中は、あつたくされた偽りの平和と攻勢を見くともできず、又、正しい判断すらできない偽りの平和主義者がいるという事である。もちろん、当時の

李承晩大統領は、この共産党の常套的な陰謀を見ぬいたのであつた。この停戦を激しく反対し、どんな犠牲を払つたとしても、祖国統一を成就しようとしたのである。また、共産党とは、妥協は不可能であることもよく知つていたのである。李承晩大統領は、愛国者であり、徹底した反共主義者である。彼に対する批判はあるにせよ、一生生涯を祖国の独立と平和のために捧げたことも否定できないであらう。李大統領の主張と、マッカーサー元帥の意見がアメリカ政府によつて受け入れられたならば、祖国は、現在統一されていても知れない。考えれば、考えるほど心がつかないだけである。

韓国動乱の体験を目前にして李承晩大統領の快挙を語らずにはいられない。それは、あの有名な反共捕虜放逐であつた。

(西新井教会牧師) つづく

国家権力と良心の命令

朴 炯 圭

一九三四年一月二十五日、グーデラーを逐げ政権を掌握した自派ナチ・ドイツ宰相ヒットラーは、ドイツ教会の指導者たちを招請して、接見する場に於て「聖職者のみなさん、天国と霊魂の救済に関する問題にのみ専念して下さい、国の政治に関する問題は、私(ヒットラー)に一任して下さい」と、要求した。場内は、重い沈黙のみが渦巻いてゐた。そこに集まつた教会の指導者たちは、互いに隣り人の顔色のみをうかがうばかりで、だれも口を開くことはしなかつた。その瞬間、ひとりの牧師が立ち上がった。彼は次のように答へた。「この世のどんな権力でも、それがたとえドイツの宰相であるあなたであつても、われわれの祖国であるドイツの為に神がわれわれに附加された責任を剥奪することはできません。彼が他でもないマルチン・ニーメラー牧師だつた。われわれは、ナチ独裁に抗拒して殉教

したボン・ヘッファー牧師のイメーに圧倒されて、やもすればニーメラー牧師の闘争と業績は忘れられやすい。しかし、ニーメラー牧師の思想と行動を理解することなくしては、ドイツ教会の抵抗運動を理解することはできないのみならず、ボン・ヘッファーの生涯も理解することができないだろう。ニーメラーは、ザイセンハウゼンの集団収容所に七年間抑留された日、ひ一九四五年五月八日、ドイツが連合国に無条件降参した日、ひとりのドイツ兵士によつて、奇蹟的にナチ秘密警察の魔手から救出されたのだ。彼は一九三三年、ヒットラーがナチ独裁政治を掌握し、共産党とユダヤ人を弾圧しはじめた時から、その政権の悪魔的性格を感じとり、良心の自由と正義と平和の為に、教会の闘争の先頭に立つたのだ。彼は、一九三三年九月に、「教会におけるアリア(ゲルマン)問題に関する条項」を

「バルメン宣言」が発表されるに従つて教会弾圧は、本格化していった。牧師、神父たちの中にも、ナチ政権に協力したり、妥協する人が多くなり、そうではない牧師たちも、ただ沈黙を守ることによつて、危険をのがれようとした。最後までキリスト者の良心を守ろうとした少数の牧師たちの中で、ニーメラーは最も勇敢な正義の代弁者であつた。このことによつて彼は一九三七年七月一日、秘密警察によつて逮捕され、公判において七ヶ月の禁錮刑を受けた後、刑期が満了と同時に、集団収容所へ連れて行かれたのだ。ナチ政権の暴力によつて苦しめられたつも生き残つたニーメラーは、第二次大戦後のドイツの再建に重要な役割をはたすことにし、鋭利なキリスト者の良心をもつて国家施策を批判しながら、キリスト教平和運動の指導者として、時にはいまだつづをかねて街頭デモをする行動の人となつたのだ。彼は常に、「キリスト者は、単純に平和の為に祈りだけするのではなく、行動しなければならぬ」と、語つてゐた。

つづく(呉良恵訳)

関東地方青年会の反省と展望

金 成 元

去る7月6日、川崎教会において関東地方青年会の総会がもたれました。参加者が16名であつたのは関東の青年会の現状を如実に示しているといえるでしょう。

その日、李省展前会長を始め前役員から出された総括は次のようものでした。

①在日同胞の解放を担う青年会をテーマにしたが、具体的な地域での実践がなかつた。

②本国のキリスト者の苦悩に連帯するための活動が幾つかあつたが、それだけでは不十分であつた。

③申挙を支援する在日韓国人キリスト者の会が青年の怠慢も回

あつて実質機能しなかつた。

④各教会の青年・高校生との交わりが少なく、仲間作りがうまくいっていない。

以上の反省を踏まえ、私たちは現代における在日韓国人キリスト者青年の使命とは?という一つが困難な課題であり、一年間ですべてを克服されたいと考えるのは幻想である。

具体的には、①に関しては川崎教会の青年会を中心に地域に於て生活獲得競争や、同胞の子弟教育・オモニの会活動が進められてきたが、それが一つ東の青年に同胞の解放運動が共有できなかった点を反省し、③の問題ともかみ合わせ、関東の青年が協力して同胞密着地域で申挙の問題を同胞に訴えたいと、その地域の同胞解放運動に関わつていきたい。また、②に関しては、本国の問題に関わる時、それはケースに応じて一つの活動をしていくという側面がどうしてあるのか、一面仕方がないともいえるが、しかしその一つ一つの活動がどういう意味を持ち、どういう時代的意義が十分なされるのかという学習が十分なされていなければ、こういう反省も生まれてこなかつたと思ふ。また、今までわれわれは自分たちの必要性から本国のキリスト者に運動を要請したことはあるが、今日、本国の民衆とわれわれキリスト者たちが、われわれ在日韓教会に何を要請しているのか。われわれは本国の民衆から何を要請され、何をなさねばならないのかという鋭い問いかけは、何らしてこなかつたのではないだろうか。またこのことは、在日韓教会に対する民団等の干渉・具体的には、大阪で起つたオグル牧師を招へる折衝会妨害事件、民団主催の安保大会参加を教会に対して強要した件等に対してキリスト者としての姿勢から断固これを排除していく作業になしえないことであらう。④に関しては、私たちは様々な活動を通して仲間作りをしたいと思ひます。そのためには各教会も回

修養会への呼びかけ

青年会全国協議会

恒例の夏の修養会が今年は浜名湖でもたれることになりました。今年は例年とは異なり、教職者、一般信徒との合同形式をとることになりましたが、その目的は、今日の状況において教会が果さねばならない使命と目的を青年、教職者、一般信徒が共に模索するというところにあります。

そして私たち青年は、今日本國と僑胞社会をめぐり重苦しい政治状況の中で、何が善で何が悪かを判断し、私たちの教会が信仰的決断によつて如何なる立場に立つべきかを、妥協をゆるすことなく、徹底的な対話を通じて模索すべきです。教会がまことに主の御旨にかなつたものと主の御旨にかなつたものとを、私たちキリスト者自身で厳しく悔い改めを迫られるものです。私たち青年会全協が特に、今回の修養会に於いて事態を明確に認識し、そしてそれが何を意味せんとするものなのかを問い、正してゆくべき点とは、まず一昨年の十一月に本國キリスト者の人権宣言に於いて私たちの教会の指導層の方々が、本國政府の人権弾圧を憂慮するという声明文を発表し、そして昨年の八月四日には東京で、キリスト者の立場から韓国の民主回復を訴える集会和、街頭示威行動を展開したわけですが、その後の本國の人権弾圧の深刻な事態に対して何ら積極的な対応を教会が一致してとることができなかったこと、二番目に、T・O・グル牧師が来日された時、東京教会はオグル牧師を礼拝堂に招くことを拒み続け、又、大阪で全協がオグル牧師を迎えて「折衝会」を持とうとしたのですが、大阪民団

埋立工事ブルドーザー工事
レ ッ カ ー 作 業

金 坂 建 設 株式 会 社

金 再 龍

岐阜市長良真福寺3332-2
電話 32-4462(代)
大阪出張所 (06) 932-6312

宅建千葉県知事登録(1)第3841号

三 信 商 事 株式 会 社

代表取締役 権 富 仁

本 社 千葉県八千代市米本1448-1
電 話 0474 (88) 5579・1613番
営業所 千葉県船橋市前原西1-25-18
電 話 0474 (76) 6181-2番

食品・薬品包装業

有 限 公 司 加 富 利 産 業

代 表 者 金 漢 弼

東京都足立区西新井本町4-25-12
電 話 03 (890) 0951番(代)

金桂昊

教界短信

民族差別に対する取り組みをめぐざした個々のグループの組織化が先決問題という状態であり今後への期待がまたれる。

以上各地における民関連の設立状況を不十分ではあるが報告してきた。今後とも設立へむけのイメージの共有化を計るため、全国代表者会議を継続（今まで四回もたれた）してゆくとともに、八月末に予定している第一回民関連全国交流集会などを通し、あるいはニュースを通して、情報の交換、交流のなかで民族差別を克服してゆくことを願つて止まない。

味においては、民開連の機能を有してはいる。

この七月二七日、各グループを糾合して、朝鮮問題に関するさまざまな学習会の討論集会を予定しており、内部の要求として、情報交換、交流があるので中部民開連として発足できる下地と可能性は有している。

◎**関西民開連**

関西民開連は、昨年十一月二三日の設立集会を持ち実質的に発足した。しかしながら連絡会議としての機能を十分に果たす停帯気味であつた。多くの個別闘争を担うグループがありながらも、それぞれの個別闘争で得た成果を、(具体的に差別的構造、思想的な問題、民族差別

を密にして当面、多様性をもつて、かつ民開連として一定の独自性をさぐりながら事務局を強化してゆく体勢をとっている。

関西民開連の加盟団体は現在のところ、KCC(在日韓国基督教教会館)、在日外国人の人権を守る会、兵庫民開連、日本の学校に在籍する朝鮮人児童、生徒の教育を考える会、申京煥君を支える会宝塚事務局などである。

◎**兵庫民開連**

対尼崎市差別的行政闘争をすすめるなかで結成され一四団体によって構成されている。

具体的な闘争目標である差別行政闘争を軸に結集されてきた民開連組織であり、対市交渉

關東地方

節說教11冊, 부록에 家庭健康과 食事治療法이 있다.

○住所変更
李昌雨牧師의 住所가 大田市生野区小路2-20-3

本町店 大阪市東区船場中央4丁目1番地
船場センタービル8号館2F281号
電話 大阪(06)251-5444番
自 宅大阪市東成区東小橋3-4-12
電 話 大阪(06)981-2980番
974-7715番